



# 乾式クラッチ 5 枚バージョンアップキット 取扱説明書

商品番号：02-02-0012

適応車種：Monkey / Gorilla (6V / 12V) Monkey (FI)  
Monkey BAJA、Monkey RT

適応条件：弊社製乾式クラッチキット装着車

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

## ～特徴～

- ・クラッチアウターを従来のアルミ鋳造製からアルミダイカスト製に変更し、耐久性及び強度を高くしています。
- ・クラッチフリクションディスクを5枚にすることでハイパワーエンジンに対応させています。
- ・クラッチフリクションディスクにケブラーを配合することにより従来品に対して耐久性を向上させています。
- ・摩擦係数の増加によりすべりを低減させ、ジャダースプリングの採用によりジャダの発生や接続時の音を低減させました。

## ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種、適応条件の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

雨天走行等でフリクションディスクに水がかかると、クラッチの滑りが生じクラッチが機能しなくなる可能性があります。雨天走行は出来る限り避け、やむを得ない場合は、水溜り等为避免フリクションディスクに水がかからないように心がけて下さい。

フリクションディスク等に水分が付着すると腐食し、クラッチの機能を果たさなくなります。雨天走行、洗車等の後には、フリクションディスク、クラッチプレート等に付着した水分を必ず拭き取り、十分に乾燥させて下さい。また、梅雨等の湿気の多い時期の保管は、フリクションディスク、クラッチプレート等の貼り付きを防ぐためクラッチを切って保管して下さい。

取り付けは、乾式クラッチキットの取扱説明書をご確認下さい。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

急なクラッチの接続は、クラッチやミッションに大きな負担をかけ破損に繋がる為、避けて下さい。

### ⚠ 注意

この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

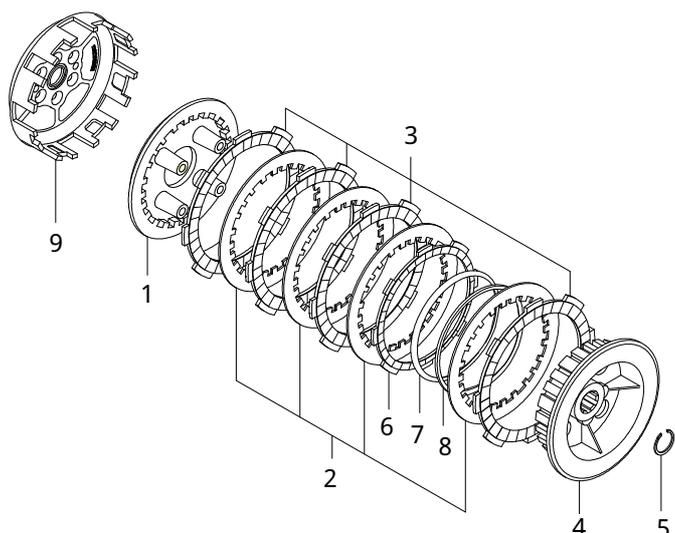
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）

### ⚠ 警告

この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・技術・知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。（部品破損等の原因により、転倒・事故につながる恐れがあります。）
- ・乾式クラッチは、クラッチアウター等の回転部分がカバーの隙間から触れることが出来ます。エンジン回転中は絶対に覗き込んだり、触れたりしないで下さい。又、乗車時は、足等を保護し、クラッチの回転部分に巻き込まれないような服装をして下さい。（転倒等の事故、ケガの原因となります。）
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

## ～商品内容～



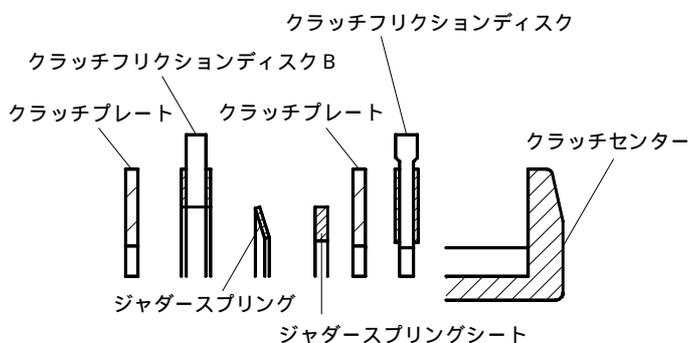
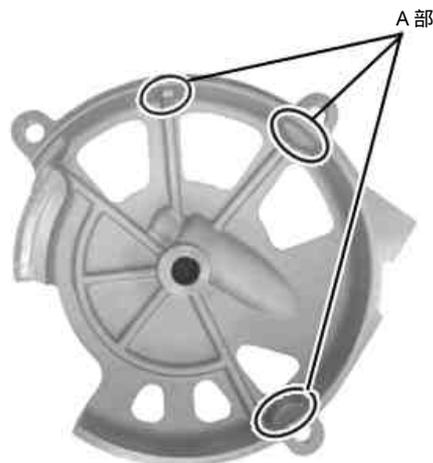
番号	部品名	個数	リペア品番	入数
1	クラッチプレッシャープレート	1	2 2 3 5 0 1 8 1 T 1 0	1
2	クラッチフリクションディスク	4	0 2 0 2 0 0 0 3	5
3	クラッチプレート	4	0 0 0 2 0 0 2 9	1
4	クラッチセンター	1	2 2 1 2 0 1 6 5 T 1 0	1
5	エキスターナルサークリップ	1	0 0 0 2 0 0 0 5	5
6	クラッチフリクションディスクB	1	0 0 0 2 0 2 0 2	1
7	ジャダースプリング	1	0 0 0 2 0 2 0 3	1
8	ジャダースプリングシート	1	2 2 1 2 5 G E F T 1 0	1
9	クラッチアウター	1	0 0 0 2 0 3 5 1	1

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。  
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。  
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませ  
お願い致します。

## ～取り付け要領～

1. キットの部品を取り付ける為、現在取り付けられているクラッチアウター、クラッチセンター、クラッチプレッシャープレートを取り外します。
2. キット内のクラッチアウターを取り付けます。
3. クラッチセンターにクラッチフリクションディスク、クラッチプレート、クラッチフリクションディスクB、ジャダースプリングシート、ジャダースプリングを下図の状態に組み込み、クラッチプレート、クラッチディスクを交互に取り付けます。  
スプリングの取り付け方向に注意して、組み付けて下さい。  
(内側の反り上がりジャダースプリングシート側になる様に組み付けます。)

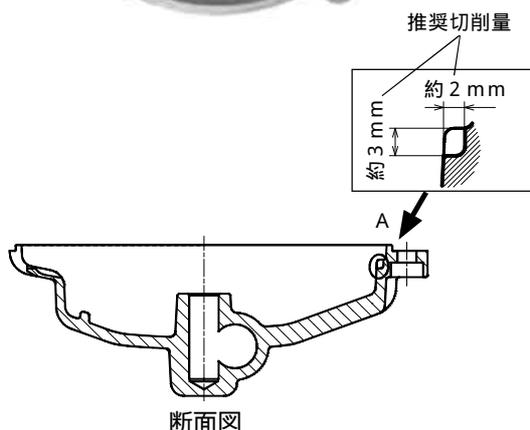
6. クラッチカバーの裏面箇所(A部)とクラッチアウターが干渉する可能性があります。  
干渉が確認出来た場合は、必ず干渉箇所を削ってから使用して下さい。



クラッチプレートに油分が残っていると滑りの原因となるので、よく脱脂して下さい。

クラッチセンターとクラッチプレッシャープレートがかみ合っている事を確認して下さい。

4. クラッチプレッシャープレートのボス部を持ち、クラッチフリクションディスクの突起部とクラッチアウターの溝を合わせ、同時にクラッチセンターとメインシャフトのスプラインを合わせて挿入します。
5. 付属のエキスターナルサークリップをメインシャフトの溝部に取り付けます。サークリップは、角の有る方を外側にして下さい。  
エキスターナルサークリップは、必要以上に広げないで下さい。  
エキスターナルサークリップがメインシャフトの溝部に入りにくい場合は、メインシャフトをニードルノーズプライヤー等で引っ張りながら作業を行って下さい。



断面図

7. 取り付けが完了したら、クラッチスプリング、クラッチリフタープレート、クラッチカバーを取り付けます。  
必ずクラッチの遊び調整を行って下さい。

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号  
株式会社 SPECIAL PARTS 武川  
TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059  
お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857  
URL <http://www.takegawa.co.jp>